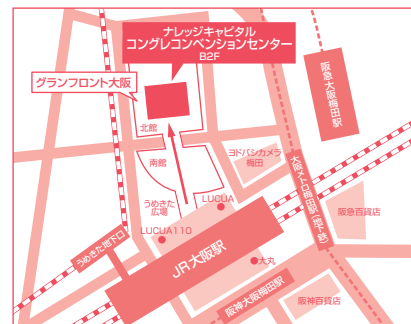


肝臓は、食事の栄養分をうまく吸収できる形にしたり、からだにとって有害な物質を安全な形に変えたり等、多くの重要な働きを担っています。しかし「沈黙の臓器」といわれるように、自覚症状が現れにくく、病気の進行に気づきにくいのが特徴です。また、「肝臓病」とひと言で言っても、肝炎、肝硬変などいくつかの病気や様々な症状・原因があり、なかでもアルコールの多飲が悪影響を及ぼすことはよく知られています。とはいえ「アルコールを飲まないから大丈夫」という思い込みもまた危険なのです。

今回は、日常生活における肝臓病の予防や早期発見・早期治療について、各専門の立場からお話します。



テーマ 沈黙の臓器、
肝臓の危険サイン

会場 グランフロント大阪
コングレコンベンションセンター (ルーム3)
〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 北館 B2F

日時 令和5年12月3日(日)
午後1時30分～午後3時50分

定員・入場料 200名・無料 [要申込]

プログラム

基調
講演

いま知っておきたい！脂肪肝に関する最新情報

肥満人口の増加に伴って脂肪肝の患者数が増加しています。一部の脂肪肝は肝硬変に進展し、予後に影響を与えることが分かってきました。脂肪肝に関していま知っておくべきことはなにか、分かりやすく解説します。

大阪公立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学 講師 藤井 英樹 先生

講演
Ⅰ

血液検査データの見方を教えます！

「血液検査の結果には何が書かれているの!？」
お医者さんの説明も、一体何を説明されているのか……不安に感じる方も多いと思います。今回は血液検査データの見方を臨床検査技師がわかりやすくお話します。

宗教学者 在日本南プレスビテリアンミッション
淀川キリスト教病院 臨床検査課 係長 井尻 健太郎

講演
Ⅱ

肝臓をいたわりませんか？

肥満などによって傷んだ肝臓、【脂肪肝】を改善させることができれば、高血圧、糖尿病、脳血管障害、脂質異常症などの生活習慣病のほとんどが改善します。人体最大の代謝をつかさどる臓器をいたわり、気持ちのいい朝を迎えませんか？

一般社団法人 大阪府薬剤師会 理事 奥村 隆司

講演
Ⅲ

“脂肪肝”っていわれた時の食事を考えてみよう！

脂肪肝の原因は、今のあなたの食生活の中に隠れているかもしれません。それは、アルコール？揚げ物？お菓子？もしくはそれ以外の原因があるかも。そんな脂肪肝っていわれた時の食事について、アルコールとの付き合い方も踏まえて、お話いたします。

大阪公立大学医学部附属病院栄養部 主査
公益社団法人 大阪府栄養士会 理事 藤本 浩毅

下記URLもしくはWEBシステムよりお申込みください

<https://forms.gle/vVH9xeWbdRRE7dfb8>



※お申込内容は、本フォーラムの関連業務以外には使用いたしません。